

〔榮花物語二十七衣珠〕かくて御調度共いできぬれば大宮藤原この月〇萬壽三のうちに覺した、
 せ給御屏風〇どもにはきなるから綾〇をはらせ給へり去たるしてさるべき心ばへ有事どもを大
 納言〇藤原さま〇にかき給へり

〔兵範記〕仁安三年十二月廿五日壬午裝束司令所司奉仕大極殿御裝束〇中 御帳乾良兩角立縫物
 御屏風

〔枕草子八〕いやしげなる物

ぬのびやうぶのあたらしきふりくろみたるはさるいふがひなき物にて中々何とも見えすあ
 たらしくまたて、櫻の花おほくさかせてごふんすさなどいろとりたるるかきたる

〔東大寺獻物帳〕納物〇中

御屏風壹佰疊〇中

臈纈屏風十疊 各六扇、高五尺五寸、廣一尺九寸、碧純背、漆木畫帖、漆鐵打、摺布袋、

一疊 面背白藤臈纈綠紫山納接扇

二疊 並面背紅臈纈綠紫山納接扇

一疊 面紅臈纈綠背青臈纈綠紫山納接扇

一疊 面白藤並面背紅臈纈綠紫山納接扇

一疊 面背緋臈纈綠紅臈纈接扇

二疊 並面背緋臈纈綠紅臈纈接扇

一疊 面紫臈纈綠背青臈纈綠紅臈纈接扇

一疊 面背白藤臈纈綠接扇

〔大内裏圖考證別錄〕下布張屏風 相國寺光源院什物布屏風高五尺、幅每枚一尺八寸、表布張白粉

無緣畫白菊胡粉葉、流水青、上下綠青引、此繪オキアグ畫也、高サ一分餘許、裏同白布張、有唐紙形、歟

ハゲテ不見、押木白木赤杉也、每枚四方トモニ押木アリ、藍革ヲ番ゴトニ上ヨリ下マデニヘニテ

付テ、鈔ヲ打タリ、鈔ノ員左右ノ長キ方九ツ、上下ノ短キ方四ツ打タリ、赤金ノ鈔ナリ、位金ナシ、即

此鈔三ツ藍革ヲ打付タリ已上以傳、凡六七百年前ノ古物也、